



副理事長 納利春生(7)
理事 井上堅福(8)
理事 三宅慶忠(国8)
事務局長 堀内昭食(6)
事務局次長 江本和嘉子(食7)
事務局次長 小林将悟(生8)
財務担当 岡村健一朗(園7)
広報部会長 朝日照夫(国6)
福祉部会長 葦原耐子(福6)
国際部会長 鐘築重治(国7)
環境部会長 松本義彦(生6)
文化部会長 芝野公男(国6)
いきがい部会長 竹内敏裕(生5)

2004年度定期総会 7年目の脱皮 NPO グループわとして 新たなスタート

神戸市社会還元センター、愛称グループ“わ”の第6回定期大会は2004年5月5日17日(月)午前10時からシルバーカレッジホールで門脇 淳子さん(福2)の司会で開会された。赤司 松美委員長(生6)の開会挨拶の後、来賓代表として神戸市民福祉振興協会の中本 正信専務理事から挨拶の言葉を頂いた。

来賓としてほかに神戸市保健福祉局高齢福祉部長 平田修三氏、神戸市社会福祉協議会福祉活動部長 小池 裕氏、須磨区ボランティアセンター所長 辻井 勝弘氏、中央区ボランティアセンター所長 松山順三氏、神戸市シルバーカレッジ事務局長 米谷 幸次郎氏の方々の臨席があった。

議長には久保 雅一さん(国5)が、書記には谷田部 宏さん(生6)が選ばれ、久保議長より、当日現在の会員総数920名、総会出席者201名、委任状355名で、総会

は有効に成立している旨の報告があった。

一号議案の平成15年度事業報告を赤司委員長が行い、二号議案の平成15年度決算報告および監査報告では、決算報告を黒田宏副委員長(国6)が、監査報告を豊村 栄一監査役(福4)が行ない、数件の質疑応答の後、一号議案、二号議案の一括採決の結果、挙手多数で承認された。

三号議案は神戸市シルバーカレッジ社会還元センターの解散と特定非営利活動法人社会還元センター グループわへの移行を諮るもので、赤司委員長の提案を挙手多数で承認した。これにより任意団体のグループ“わ”は1997年7月22日の設立から6年10ヶ月で発展的に解消し、NPO法人グループわに生まれ変わった。

引き続き同じ司会者、議長、書記の元で午前11時15分から特定非営利活動法人



第6回定期総会審議に先立ち挨拶される中本専務理事

社会還元センター グループわの第1回定期総会に入り、赤司初代理事長の挨拶、来賓の神戸市保健福祉局高齢福祉部の平田 修三部長の挨拶の後、議案の審議に入り、一号議案の平成16年度役員選任では新役員候補が正面に整列した上で、満場の拍手により承認を受けた。赤司理事長が役員を代表して「新しいNPO法人わを、誠意と熱意を持って運営する」旨の決意表明があった。

二号議案：平成16年度事業計画、三号議案：平成16年度事業予算も挙手多数で承認され、主要議案すべての審議が終って、議長、書記が解任された。最後に先期をもって退任した役員に赤司理事長

からお礼の挨拶があった。

12時、堀内 昭事務局長(食6)が閉会を宣言して総会第2部を終了した。

続いて第3部の体験発表に移り、福祉部会長の葦原 耐子さんが「福祉部会にかかわって」、国際部会の相馬 博さん(国7)が「外国人の茶道体験を通訳して」と題するそれぞれの体験を話した。

第4部は文化部による発表会で、9グループが8演目の妙技、名演を1時間半にわたって披露した。

